



本部組織の一部改正について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、中期経営計画「創ろうイ・イ・ヨ♪」に掲げる「総合コンサルティング・グループの進化」に向け、2024年10月1日付で本部組織の一部を改正しますので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 改正内容

(1) ソリューションファイナンス部の新設

- 多様化するお客さま・地域のニーズや課題に対し、日々進歩する金融技術を駆使したファイナンス機能をワンストップで提供し課題解決を図っていくことで、地域経済の発展に貢献することを目的として、「ソリューションファイナンス部[※]」を新設します。
- これまで行内で分散していたソリューション関連のファイナンス機能を集約することで、金融技術の機能強化と人材育成とをスピード感を持って進め、お客さま・地域の課題解決力を強化します。
- 引き続き、総合コンサルティング・グループとして、ソリューションファイナンス部とコンサルティング部とが連携しながら、質の高いトータル・コンサルティングを提供してまいります。

(※) ソリューションファイナンス部の詳細につきましては<別紙2>をご参照下さい。

(2) 市場国際部バックオフィス部門の統合

- 市場国際部のバックオフィス部門である「資金証券管理グループ」と「市場管理グループ」を統合し、「市場管理グループ」とします。
- これにより、業務効率化による本部の生産性向上を図り、営業店及び本部フロント部門（コンサルティング人材）への人員投入を進めてまいります。

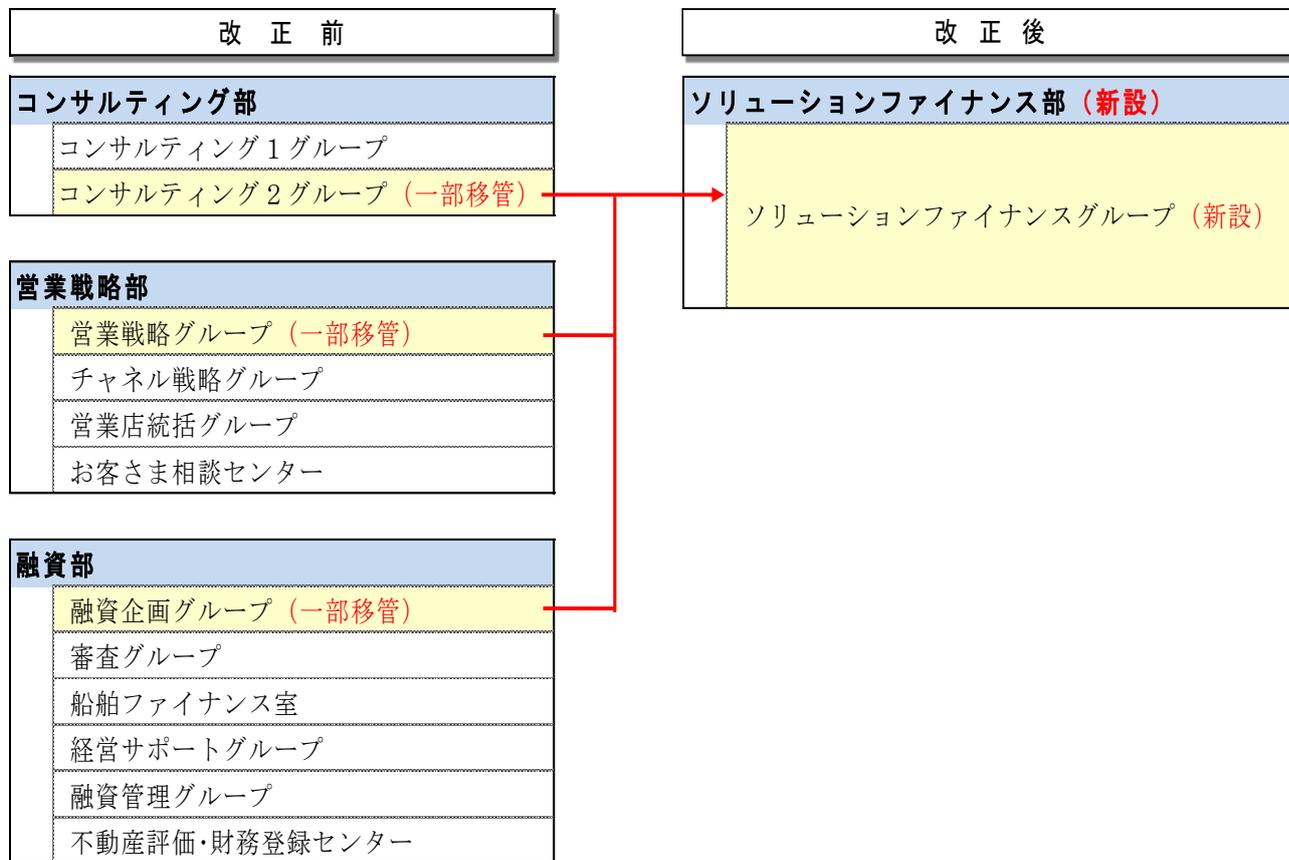
2. 実施日

2024年10月1日（火）

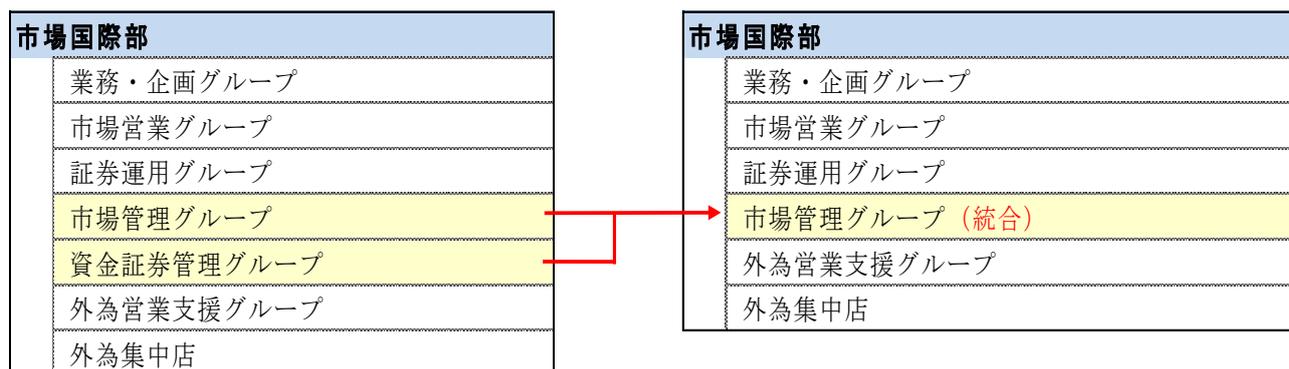
以上

<組織改正の略図>

(1) ソリューションファイナンス部の新設について



(2) 市場国際部バックオフィス部門の統合について



ソリューションファイナンス部の取組み

▶ 「長期ビジョン2030」及び中期経営計画「創ろうい・い・よ♪」における位置付け

- ・百十四グループは、「金融サービスの高度化」と「非金融の領域拡大」により総合コンサルティング・グループとしての機能を進化させ、お客さま・地域の課題解決力を強化するとともに、本業利益の拡大をめざしています。
- ・新設する「ソリューションファイナンス部」では、以下のパーパス・ビジョンを設定し、「長期ビジョン2030」及び中期経営計画「創ろうい・い・よ♪」で掲げる「金融サービスの高度化」を強力に推し進めてまいります。

1. パーパス

- ファイナンスの力で地域を変えていく、お客さまに伴走する
一多様化するお客さま・地域のニーズや課題を、日々進歩する金融技術を“ワンストップ”で提供し、課題解決を図っていく専門集団として、地域経済の発展に貢献する

2. ビジョン

- 地公体等との共創体制の構築による「まち」の活性化支援において、最適なファイナンス手法を提供します
- 法人のお客さまのさまざまな事業ステージにおける重要な経営課題に対して、最適なファイナンス手法を提供します
- 法人のお客さまの脱炭素化に向けた取組み等に対して、最適なファイナンス手法を提供します
- これらの取組みにより、リスクアセットを有効活用した収益構造改革を進め、当行の経済価値向上につなげます

3. ソリューションファイナンス部が所管する主な商品・サービス

シンジケートローン	プロジェクトファイナンス
金利デリバティブ	私募債
サステナブルローン（グリーンローン、ソーシャルローン、サステナビリティ・リンク・ローン、トランジションローン、トランジション・リンク・ローン、インパクトローン）	
ABL、ABF	コベナンツファイナンス
ストラクチャードファイナンス	

以上